

# 災救通信

## 平時訓練実施

災救隊では平成26年8月2日から30日まで、十勝管内の鹿追町にて、立教177年平時訓練を実施した。道内各地より50名が参加し、町内から通じるウペペサンケ山(標高1848m)登山口までの林道を整備した。主な整備内容はチェーンソーなどを使用しての倒木除去作業と、刈払機を使用しての草刈り作業を行った。なお、鹿追町の全面的な協力により今回の平時訓練はもとより、来年予定されている本部主催のブロック訓練の開催地としても現在準備が進められている。

今回、平時訓練の宿营地となったのは鹿追町自然ランドというキャンプ場で、子供から大人までが1日を楽しめる公園として紹介されている。ランドの中を流れるシーシカリベツ川では溪流釣りを楽しむことが出来たり、園内では樹々の間にワイヤーロープが張られ、身体に装着した金具を引っかけてぶら下がる、そこをまるでムササビかモモンガのように樹々の間を滑空出来るエアトリップが体験できる。集会広場にいると、度々シューーっとワイヤーがこすれる音が森の中から聞こえる

林道の倒木を力を合わせて除去する隊員



えると楽しそうに滑空する姿が隊員の心を和ませてくれた。こうした自然豊かな公園に炊事場とバンガローがあり10棟に分宿して一日の疲れを癒すことができた。

平成26年  
9月1日  
第1号

### 発行

天理教  
災害救援  
ひのきしん隊  
北海道教区隊

逐次発行



安全を確保し指示された幅員3mに仕上げている  
笹の葉が生い茂り苦難したが2.7kmを作業を実施



鹿追町市街地から約10kmにある入口

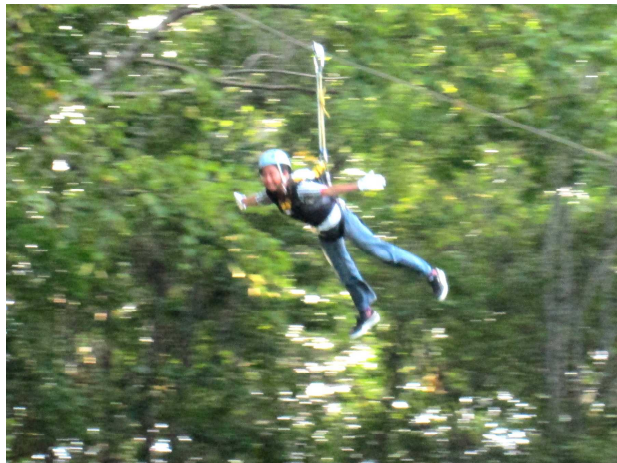


### 新教区災救隊長あいさつ

この度、教会事情により廣岡前隊長が急ぎよ退任されることとなり、もつたいたなくも教区長先生からご指名をいただいて、8月5日、長野本部長より辞令を頂戴させて頂いていただきました。昨今の各地で多発している、過去に例のない豪雨による土砂災害などを見聞きする時、災救隊の役目は大変重要であり、責任の重さに身の縮む思いです。しかしそうした中、心明るく前進出来ますのは、親神様のをや心を信じ陽気ぐらしに向かうんだという信念の伝承のおかげと感じています。私のような新米隊長が早速に平時訓練などの活動を務められるのは、まったくもって歴代隊長や副隊長の方々が命がけで任務を積み重ねて下されたおかげだと痛切に感じています。今後こうした組織力を維持伝承し、災害の少ない地域づくりのための活動を、本気で取り組ませていただきたいと存じます。どうぞよろしくお願い致します。



奥村尚人 (おくむらなとおと)  
 S38.2.5生(51歳)か  
 直 属 津 軽 所 属 六 華  
 教 区 基 礎 講 座 講 師  
 札 幌 東 支 部



宿営地の森の中をムササビのように滑空して行くエアトリップに和ませられた

### 平 時 訓 練 加 音 の 声

空知支部 市川光也 67

災救隊が結成してから活動に参加しているの  
 で3年間在籍していることになりました。この  
 頃の災救隊に感じていることは、しっかり基礎を  
 学んでもらいたいと言うことだね。規律訓練  
 や指示伝達、安全に作業する事への配慮など  
 といった基礎訓練をしっかりと身に付け直して、  
 いざという時に備えてもらいたい。それと、こ  
 の頃は隊員の制服もバラバラしてきたので、  
 きちんと揃えて活動を進めてもらいたいもん



レジェンド市川 青年会より馬力があります。左は同じく馬力がある中津川隊長。来年もやりまっせ～！

だね。だけどさあ、今回の平時訓練は非常に和やかでいいね。隊員同士が良い感じで交わり良い活動が出来るよ。固とう柔らこうだね！

釧根支部 安田広伸 50

災救隊との関わりは平成7年阪神大震災や平成19年中越沖で被災地で隊員ではなかったですが、活動に携わったことが大きいと思えます。災害現場では警察、消防、自衛隊の次に大きな組織として災救隊が活動にあたり、他宗の方から御礼をの言葉をお願いしたり、東松島ではご遺体を発見して心からの感謝されたことが忘れられませんし、ああ！おたすけさせてもらってるんだなど実感致しました。専門家の予想では近いうちに根室沖地震が起きるであろうと言われ、いざという時に、地





南空知 寺澤隊長  
エアトリップに  
あこがれている。

支部隊長として約10年させていただいています。地域柄冬期は雪害対策の出動を毎年行っています。そうしたことから支部隊としての結束は固いものがありますが、若い隊員が入隊できるよう働きかけて行きたいと思いません。青年会活動の一環としての役割もあると思っています。

南空知支部 寺澤信彦<sup>4 3</sup>



いつも穏やかな安田隊長



同じく釧根から栗林隊員

元で即戦力となるようにAED講習会などの救命講習会も実施したいと考えています。



資材チェックに余念がない  
若山隊長 先発で参加

宗谷地方も広範囲に教会が点在しているため災救援として独自の活動を進め難いため、教区での訓練などに参加して結束を固めたいと思っています。何と言っても若い人に入隊してもらって活性させて行きたいです。

宗谷支部 若山勇人<sup>5 0</sup>



緑化のレジェンド田中  
作業中の啜えタバコは  
しません。

支部隊員を増加したり、活動に参加してもらえるよう呼びかけをしている。青年会の緑化ひのきしんへも参加してもらって、人材が揃って行くよう活動を進めたい。

天龍支部 田中直人<sup>6 3</sup>

隊長として3、4年経ったでしょうか。災害が起きた時に備え、また役立てるようこうした訓練にも積極的に参加させていただいています。どちらの支部もご苦労がありますように若い隊員を確保して隊の活性化をはかりたいと思います。そのためには支部内行事に積極的に参加させていただいて直接声掛けをさせていただきたいと思っています。来年は北海道ブロック訓練も予定されているようですから、増加に励みます。

網走支部 藤田誠<sup>4 8</sup>



中央、鈴木隊長  
次のレジェンドの称号をねらっています

災救援に携わって2年くらい経ちますでしょうか。念頭に思うことは災害救援や訓練への参加ではなく、いかにひのきしんに参加させてもらうかということを意識しています。

千恵広支部 鈴木栄<sup>5 3</sup>





さすが十勝馬横断ありの標識。観光客も撮影してました。



三輪隊員と小林隊長（右）開催支部として準備を進めます。雄大な十勝へお越しやす♡

十勝支部 小林道弘 59  
来年はこの地でブロック訓練が行われると聞いていますが、一日も早く開催日を決定していただきたい。支部として、支部隊として受け入れ体制を整えたいと思います。



網走の藤田隊長 隊員増加に尽力し、有事に備えたいとのこと。



佐藤隊員26 甲谷隊員29 青木隊員30  
ひのきしんでガッツリ汗をかいた  
道南3人衆



中津川シェフ

炊事係特製弁当 ↓



伊藤忠義先生。鹿追町との連携はもとより、教区スタッフへのアドバイスや、資材、物品、食材の提供に加え、隊員への細やかな心配りをしてくれました。



### 平時訓練への差し入れ

教区長	西垣定洋先生
鹿追町長	吉田弘志様
鹿追分教会長	伊藤忠義様
苫錦分教会長	甲谷 久様
雨龍大教会	金谷 様
JAL法札支店	濱田寛美様

以上、ご披露致します。  
ありがとうございました。

### 後記

支部隊での活動なども逐次紹介させてもらいたいと思いますので、庶務 奥村 功までご一報下さい。

090-8277-8180

### 平時訓練支部参加数

(教区スタッフ含む)

函館	3	日高	5
渡島	1	南空知	3
八雲	2	空知	3
倶知安	3	天龍	2
余市	3	旭川	2
小樽	2	富良野	2
札中南	1	十勝	4
札北西	2	釧根	2
札幌東	4	網走	2
千恵広	2	宗谷	1
苫小牧	1	<b>合計</b>	<b>50名</b>